

証券コード：8043

第80期 報告書

2018年4月1日～2019年3月31日



STARZEN REPORT

スターゼンレポート

食を通して人を幸せにする
グローバルな生活関連企業を目指す



株主の皆様へ

チーム力を生かし、 事業拡大を進めます。



株主の皆様には、日頃より格別のご支援ならびにご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当期(2019年3月期)概況について

当期の食肉業界は、消費者の価格に対する厳しい目により比較的安価な輸入食肉などの取り扱いが伸長し、食肉の消費量は若干拡大したものの、消費支出は減少傾向にあります。また、牛肉の仕入価格が高値推移したことに加え、販売競争の激化、人手不足による物流費などの増加が重なり、厳しい事業環境が続きました。

このような状況の中、当社グループは当期より新中期経営計画(3ヵ年)をスタートさせ、さらなる成長への布石を打ち始めています。具体的には、加工食品需要の伸びに対応

するため、ハンバーグの新工場を稼働しました。また、未進出エリアにおける販売網強化を目的に、(株)サニーサイドとの資本業務提携契約を締結しました。加えて、省人化・省力化への取り組みとして国内初となる豚肩甲骨・上腕骨除骨ロボット「ワンダスミニ マークII」を本格導入しました。

その結果、当期の売上高は3,512億12百万円(前期比3.3%増)と増収となりました。一方、利益面については、営業利益は47億88百万円(前期比18.1%減)、経常利益は64億18百万円(前期比11.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は45億65百万円(前期比10.8%減)と減益となりました。これは、仕入価格の高値推移や国内販売競争の激化などによる売上総利益率の低下、さらには物流費などの増加が要因と考えています。

来期(2020年3月期)の見通し

食肉業界においては、中国で発生したアフリカ豚コレラの影響や世界的な食肉需要の増加に伴う国際的な食肉相場の上昇、消費税増税による消費者の節約志向の高まり、人手不足による物流費の上昇など、引き続き厳しい経営環境が続くことが予想されます。一方で、TPP11協定や日EU経済連携協定により食肉製品の関税率が低下すると、業界にとって追い風となる可能性があります。

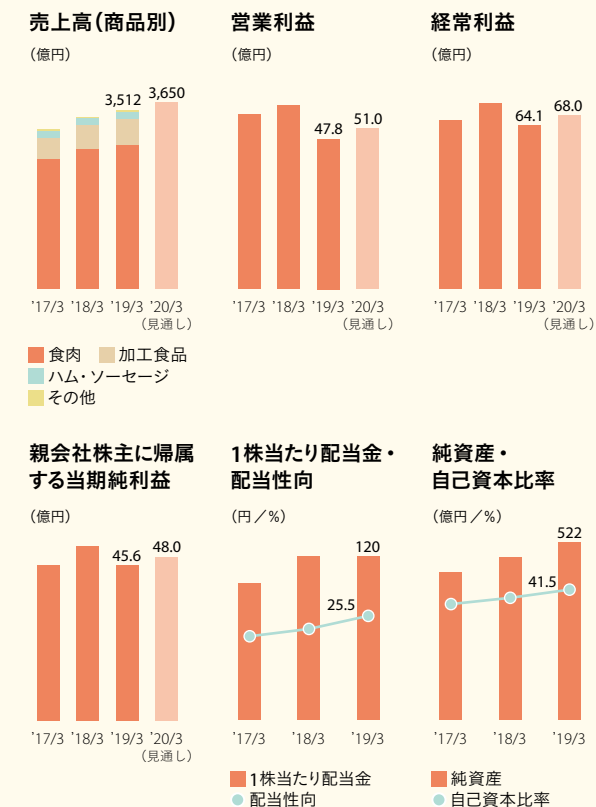
そのような状況の中で、当社グループは「営業力の再生」をテーマとして掲げ、チーム力を生かしながら販売力と調達力の向上に努め、事業の拡大を進めていきます。また、仕事の進め方を見直し、業務の実効性を高める取り組みにより、経営基盤の強化に努めます。それにより、来期の連結業績については、売上高3,650億円、営業利益51億円、経常利益68億円、親会社株主に帰属する当期純利益48億円を見込んでいます。

株主の皆様へメッセージ

当社グループは、「食を通して人を幸せにするグローバルな生活関連企業を目指す」を経営ビジョンとして、創業以来、食肉卸売業を中核に、業界のイノベーター(革新者)たるべく様々な機能を強化してきました。今後も一層多様化する食への要望に応えていく所存です。株主の皆様には、引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年6月
代表取締役会長兼社長

中津濱 健



配当について(2019年3月期 期末配当金)

当期の期末配当につきましては、当期の業績および財務状況などを総合的に勘案し、直近の配当予想から1株当たり10円増配の120円とする予定です。

1株当たり配当金 **120円**

解決策1

食品ロス削減への取り組み

- ・厳格に衛生管理された初発菌数の少ない原料のみをスライス加工
- ・通常製造日より3日間の賞味期限を5日間に延長

★お客様の店舗でのロス率の低減に繋がると共に
技術者不足の問題解消

▶経時変化の様子【和牛バラ(4℃以下保存)】

加工日



加工日より5日後



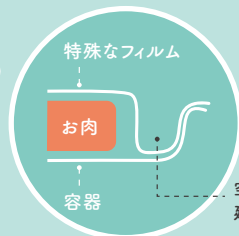
解決策2

スキンパック

- ・特殊なフィルムでパックすることで、真空中に近い状態を保ち、加工後7日間の賞味期限と肉の鮮やかな発色を両立
- ・冷凍対応可能、流水により短時間解凍も可能

★小分け包装にして焼肉1人前、ステーキ1枚といった
提供にも利便性を発揮。小売り・外食店などより高評価

▶スキンパックの仕組み



従来の仕組み



空気に触れにくく、賞味期限の
延長と肉の発色を両立

スターゼン ならではの
技術や提案 で、お客様の
お悩みを 解決します！

食品ロス 人手不足

近年、社会問題となっている人手 不足や食品ロス、値引きによる
利益ロス、小売店や外食店に とも、深刻な課題です。
当社のプロセスセンター*では、全国のお客様のニーズに
合わせて、新たな取り組みや 新商品開発を進めています。

*小売・スーパーなどで行う店内 スライスパック
などの作業を受託加工する工場。当社では、
東北、関東、関西に4カ所のプロセスセンター
を保有。

解決策3

スライスパック商品

- ・当社で食肉やローストビーフなどをスライスパック

★お客様の店舗作業負担を軽減。人手不足に悩むスーパー、
外食店はもちろんバックヤード(店内加工場)のない
ドラッグストア、ミニスーパーからのニーズに応える



解決策4

レンジアップ商品

- ・生肉を使用することで素材の美味しさを引き立たせた商品
- ・単身世帯増加に対応する個食パックの食べ切りサイズ
- ・食卓にそのまま出せ、洗い物の手間も省ける

★お客様の店舗作業負担を軽減。商品の種類も豊富に
取り揃え、置くだけで売り場が映える



会社情報

会社情報 (2019年3月31日現在)

設立	1948年6月17日
本社	〒108-0075 東京都港区港南二丁目5番7号
資本金	116億1,277万円
主な事業内容	1.食肉の加工および販売 2.畜産物の生産、加工および売買 3.食肉および畜産物の輸出入 4.食品の製造、加工および売買
主な販売先	スーパーマーケット、食肉専門店、百貨店、 外食産業、コンビニエンスストア、生協、 食品加工メーカー、食肉卸売業、その他
社員数	2,566名(連結ベース)

役員 (2019年6月27日現在)

代表取締役会長兼社長	中津 瀧 健
代表取締役副社長	永野 章
専務取締役	寺師 孝一
常務取締役	横田 和彦
取締役	茂原 馨
取締役	入江 泰明
取締役	鵜橋 正雄
取締役	長谷部 元靖
取締役	高橋 正道
取締役	高瀨 良一
社外取締役	大原 亘
社外取締役	梅野 博之
社外取締役	名古屋 裕
監査役(常勤)	中井 俊夫
社外監査役(常勤)	北條 秀樹
社外監査役	山本 麻記子
社外監査役	小越 信吾

主要グループ会社 (2019年4月1日現在)

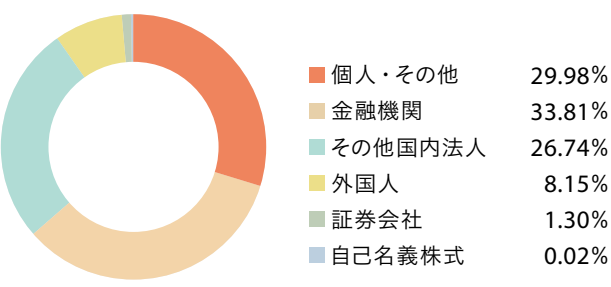
	食肉・食肉加工品などの販売	スターゼン販売(株)、(株)ゼンチク販売、(株)ニックフーズ
	食肉の処理加工	スターゼンミートプロセッサー(株)、(株)丸全、 (有)ミート・サービス、道央食肉センター(株)
	食肉加工品・加工食品	ローマイヤ(株)、(株)キング食品
	生産・飼育	(株)雲仙有明ファーム、(有)ホクサツえびのファーム
	ロジスティクス・倉庫	スターゼンロジスティクス(株)
	その他の事業	(株)青木食品、スターゼンITソリューションズ(株)
海外子会社	ゼンチク(オーストラリア) PTY. LTD.、スターゼン(アメリカ), INC.、 スターゼンヨーロッパApS、スターゼンシンガポール PTE. LTD.	

株式情報

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数	22,000,000株
発行済株式の総数	9,741,191株
株主数	15,495名

所有者別株式分布状況

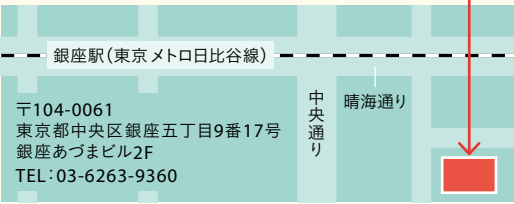


大株主の状況 (2019年3月31日現在)

名称	所有株式数 (千株)	割合 (%)
三井物産株式会社	1,554	15.96
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	352	3.61
株式会社三井住友銀行	324	3.33
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	321	3.29
農林中央金庫	304	3.12
株式会社三菱UFJ銀行	279	2.87
株式会社鵜橋興産	234	2.41
スターゼン社員持株会	227	2.33
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口9)	204	2.09
株式会社みずほ銀行	160	1.64

ローマイヤレストラン

創業の地・銀座に
移転リニューアルオープン



LOHMEYER
SINCE 1921
Restaurant

ランチ 11:30～15:00 (L.O. 14:00)
ディナー 17:30～23:00 (L.O. 22:00)
【定休日】日・祝

お知らせ

ホームページのご案内

当社の最新のIR情報をはじめ各種IR資料などオリジナルのコンテンツを豊富にそろえています。ぜひ当社ホームページをご活用ください。



<https://www.starzen.co.jp>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
公告方法	電子公告 https://www.starzen.co.jp/ir/koukoku/
単元株式数	100株(2019年3月31日現在)
株式名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株主通信の発行について

2020年3月期より、第2四半期株主通信の発行を廃止いたします。

株主優待

日頃からご支援いただいている株主の皆様に感謝の気持ちを込めまして、株主優待を所有株式数(3月末日時点)に応じ、次の通り進呈いたします。

※株主優待の内容は予告なく変更する場合がございます。



贈呈

100株以上

3,000円相当の自社グループ製品

1,000株以上

10,000円相当の当社グループ製品

500株以上

5,000円相当の自社グループ製品



10,000円相当の
製品例



サービス

ギフト優待販売

歳暮ギフト、中元ギフトを
特別斡旋価格(送料無料)
にてご案内



おせち優待販売

「ローマイヤおせち」を特別
斡旋価格(送料無料)にて
ご案内



スターゼン株式会社

〒108-0075 東京都港区港南二丁目5番7号

電話：03-3471-5521



Printed in Japan